

横浜市敬老特別乗車証制度のあり方に関する検討 専門分科会の開催について

1 趣旨

横浜市敬老特別乗車証（敬老パス）制度は、高齢者の社会参加を支援し、もって高齢者の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

一方、本制度については、少子・高齢化の進展により対象となる高齢者が増加していることに伴い、事業費が増加し、交通事業者・本市ともに負担が増えるなどの課題があります。

今後も中長期的な高齢化の進展により、さらなる事業費の増加が見込まれることなどから、持続可能な制度となるよう、見直しが必要です。

そこで、本制度のあり方について横浜市社会福祉審議会に諮問したところ、「横浜市敬老特別乗車証制度のあり方に関する検討専門分科会」が設置されました。

2 検討事項

- (1) 敬老特別乗車証制度のあり方（外出支援、社会参加等）
- (2) 乗車証の対象者、事業者に関すること（対象年齢、対象交通機関等）
- (3) 事業費、費用負担に関すること
- (4) 市民意見の把握に関すること（アンケート実施等）
- (5) その他必要事項

3 専門分科会の委員構成（8人。裏面委員名簿参照）

- (1) 市民（2名）：横浜市町内会連合会、横浜市老人クラブ連合会（各1名）
- (2) 有識者（4名）：社会福祉分野（2名）、地域保健分野（1名）、地域交通分野（1名）
- (3) 交通事業者（2名）：神奈川県バス協会、交通事業者（各1名）

4 第1回専門分科会の開催日時等

- (1) 令和元年6月19日（水） 午後5時30分から午後7時30分まで
- (2) 関内中央ビル5階特別会議室（中区 真砂町 2丁目22）

5 今後のスケジュール（予定）

令和元年12月までに全5回程度開催予定。

6 取材に当たってのお願い

専門分科会は公開ですが、カメラ撮りについては、開会冒頭5分間程度（健康福祉局長あいさつまで）の間でお願いいたします。取材に当たっては、専門分科会開始5分前にお集まりください。

専門分科会資料は、当日会場配布となります。

お問合せ先	
健康福祉局高齢健康福祉課担当課長	木野知 裕 Tel 045-671-3842

横浜市敬老特別乗車証制度のあり方に関する検討専門分科会

委員名簿

(敬称略 50音順)

- | | |
|-------|-----------------------|
| 岡 道子 | 横浜市町内会連合会委員 |
| 鎌田 実 | 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 |
| 烏田 次雄 | 横浜市老人クラブ連合会理事長 |
| 田高 悦子 | 横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学教授 |
| 田邊 裕子 | 横浜市社会福祉協議会地域活動部長 |
| 八郷 大文 | 神奈川県バス協会理事長 |
| 三上 章彦 | 横浜シーサイドライン代表取締役社長 |
| 山崎 泰彦 | 神奈川県立保健福祉大学名誉教授 |